

# 残業ゼロの次は、 男性の育休取得率 100%を目指して。



取締役 坂田 啓さん

## SAKATA 株式会社 サカタ製作所

所在地:長岡市 業種:製造業 従業員:150人

### 業務内容

工場や倉庫などの金属屋根建築金具、ソーラーパネル取付金具の開発、販売を行う金属屋根部品メーカー。150以上の特許と実用新案を有し、金属屋根部品は国内販売トップシェアを誇る。

20年以上前に県内製造業で初の完全週休二日制を導入し、早くから男女ともに働きやすい職場環境づくりに努めてきました。当社が「残業ゼロ」を目標に掲げてから今年で4年目。現在では、ほとんどの部署が業務時間内に仕事を終わらせるようになりました。「残業ゼロを最優位に」という社長の強い意志を受け、「もっと早く作業を終えるにはどうすれば良いのか」を全社員が真剣に考え、実行した結果です。時には取引相手の協力も得ながら、固定概念にとらわれることなく新しい取組にも果敢にチャレンジできる柔軟性が、当社の強み。現場から提案された新しいやり方に、「その手があったか!」と驚かされることもありました。

次なる目標は、男性社員の育児休業取得率100%の達成です。社長が全社員の前で宣言したことを機に、積極的に声かけや周知活動を行ってきました。男性社員が育児休業を取りやすいよう、育児休業中の収入試算を出すなど不安の軽減にも努めています。そのおかげもあってか、今年度は4名の男性社員が育児休業を申請しています。

声掛けと同時に、現場では育児休業取得を見据えた業務の引き継ぎや予定調整を行い、スムーズに仕事を離れられる仕組みを整備。育児休業の取得促進のおかげで、属人化しがちだった業務や情報の共有化が進み、会社全体にも好循環が生まれています。現在はまだ、会社側からの声掛けが肝心だと感じていますが、ゆくゆくは男性社員も女性社員同様に「育児休業を取ることが当たり前」という認識が浸透していけばと考えています。

これから先、新たな人材の獲得が困難になったり、介護離職者が増えたりなどの課題が多くなると予想されます。これらを見据え、さらに働きやすい職場環境を目指してテレワーク制の導入も検討中です。今後も、よりいっそう社員の思いを一つにして、働き方改革を進めていきます。

### こんな取組を推進しています!

- 取組1 残業ゼロの推進**  
3年でほぼ達成。結果的に業務の効率化にも貢献
- 取組2 育休給付金の収入試算を提示**  
具体的に数字を見せ、育休取得に関わる不安を軽減
- 取組3 年に1度「イクメン表彰」を実施**  
自薦・他薦問わず募集、表彰することで頑張るパパを応援

イクメン社員  
田中 宏明さん  
(36歳)



## 育児休業取得を勧めてくれた 会社に感謝しています。

昨年10月に妻が第1子、第2子となる双子を出産。最初は、「育児は大変とは聞くけど、何とかなるだろう」と楽観していましたが、周囲から「育児休業を取ったほうがいい」と猛プッシュをうけ、生まれてすぐに2週間の育児休業を取得しました。

双子の世話は予想以上の慌ただしさで、妻の実家にお世話になっていたものの、家事も含めて大人3人でも毎日てんてこ舞い。育児の大変さを身をもって体験しました。初めての育児で、妻も「別に休みを取らなくても大丈夫だよ」と言っていただけに、強く勧めてくれた職場の皆さんと、仕事の調整をして送り出してくれた上司にとっても感謝しています。

子どもと触れ合う経験も少なく、ましてや赤ちゃんの世話なんて初めてだらけ。あっという間でしたが、新生児の期間を共に過ごせたことは一生の宝になりました。一番力加減が難しいと感じた沐浴は、記念に動画を残しています。将来子どもたちに見せながら「パパもお世話頑張ったんだぞ」と、思い出話をするのが今から楽しみです。

2018年3月発行



## 私たちはイクメン応援宣言企業です!

新潟県では、男性労働者が育児に参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「イクメン応援宣言企業」として登録しています。

もっと詳しく知りたい方は

にいがたイクメン応援宣言



<https://niigata-ikumen.jp>